



第6号

1995.4



社団法人 千葉県緑化推進委員会

緑の羽根のはなし



「緑の羽根ってなあ〜に?」と、時々質問を受けます。「募金は知っているけれど、もっと内容を教えて〜」と、こんな声も耳にします。そこで今号は「緑の羽根のはなし」を特集しました。そもそも緑の羽根募金運動の歴史は古く、今から45年前の昭和25年に戦争や戦後の復興のため、荒れ果てた国土に緑を取り戻そうと始まったものなのです。緑の羽根募金運動は緑化運動の原点。ちなみに5月31日まで緑の羽根募金運動強調月間です。この機会に緑の大切さを理解し、緑の羽根募金運動にぜひご賛同ください。



緑が消えた!

日本は“木の文化”とも言われ、昔から木を使って家具や道具を作ったり、家を建てたり、燃料にしたり、生活と直接結びついていました。また、森林は生命になくならない水を貯えたり、土砂の流出を防いだり、防風・防砂などの天災をやわらげたりもします。ですから、昔は木を切った跡には必ず木を植え、大事に守り育ててきました。

ところが太平洋戦争がおこり、食糧難のため森林を切り開いて畑にしたり、焼け野原となった都市に家を建てるため木が切られ、緑は急激に失われてしまったのです。昭和30年代後半を境に、目覚ましい発展をとげ経済大国になった日本ですが、一方で都市に人口が集中し開発も進み、緑はますます失われました。生活や健康に悪影響を及ぼす公害や災害も起こり、大きな社会問題となってきたのです。

地球が汗をかいている

地球規模でも重要な環境問題が浮き彫りになってきました。人間が石炭や石油を使い始め、大気中の二酸化炭素の量が急激に増加したためにおこる温暖化現象もそのひとつ。実際に、地球全体の平均気温は100年の間に0.5℃も上昇。2030年にはさらに1.5~4.5℃も上昇すると推定されます。気温の上昇は地球に様々な悪影響を及ぼします。南極や北極の氷が溶け海面が上昇すると、世界の肥沃なデルタ地帯や小さな島々は水没してしまうかもしれません。



緑は炭素の自動調節装置

そこで緑の性質、機能を思い出してください。葉緑体を持つ植物は根から水分や養分を吸い上げ、大気から二酸化炭素を取り込み、光の力をかりて光合成を行い成長しています。つまり、緑(森林)は地球上の炭素を回収する自動調節装置であり、貯蔵庫でもあるわけです。植物が持っているこの偉大な力を、上手に利用しない手はありません。ちなみに大気中に放出される炭素の量は1年間で約55億t。これを回収するには新たに約5億haの森林が必要です。

ところが毎年、日本の約半分に匹敵する1,700万haのペースで熱帯林が失われ、砂漠化が進んでいます。日本は森林面積が国土の約67%、2,500万haを占める世界でも有数の森林国。でも私たちの住む千葉県では、都市化と開発が進み危険な状態に近付きつつあります。先人たちの努力で何十年、何百年かけて作られた緑も、一度破壊されてしまうと簡単に元にはもどりません。永い年月と、たくさんの人々の努力と協力が必要なのです。

緑を支える緑の羽根募金

さて、これまでの話で緑を守り育てることの大切さは十分理解されたことと思います。今まで、皆さんに支えられてきた緑の羽根の募金額は年々増えています。ちなみに平成5年度は32,589,350円、平成6年度は33,135,781円でした。この募金は、県内各地域の学校や公園などに新たに木を植えたり、緑の大切さを理解していただくための活動などに使われ、緑を守り育てることに大きな役割を果たしてきました(右ページの表・グラフ参照)。これは、皆さんが協力してくれたことによってできたことで、言い換えれば緑の羽根募金運動を通して、緑豊かなふるさとを支えてきたということです。



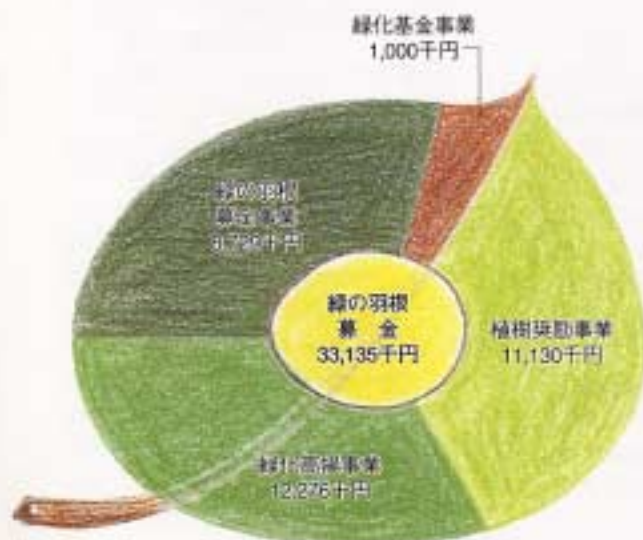


平成6年度緑の羽根募金 による事業内容

1. 植樹奨励事業	①県民植樹運動推進事業 ②地域緑化推進事業 ③市民苗木配布事業
2. 緑化高揚事業	①緑化広報・普及事業 みどりのつどい、森林浴など ②郷土緑化県民大会 ③みどりの少年団などの教育関連事業 みどりの少年団育成、緑化ポスター原画コンクール、樹木ラベル配布など
3. 緑の羽根募金事業	①募金用資材費 緑の羽根、募金箱 パンフレットなど ②市町村募金活動費 ③委員会事務費
4. 緑化基金事業	①緑化基金積立金

今後、心地よい緑あふれる環境の中で生活できるなら、そんな素晴らしい未来はありません。それには、より多くの人々が緑の大切さを認識し、緑づくりに参加することが大切なのです。それは、けっして難しいことではありません。皆さんの家の庭や校庭の木々、教室の植木鉢の植物など、身近な緑を自分で育てることから始めてください。皆さんに緑への思いがあれば、美しいふるさと、地球、そして素晴らしい未来をきっと築くことができますでしょう。

また、緑の羽根募金運動にご賛同くださる方は、(社)千葉県緑化推進委員会までご連絡をお願いします。



平成7年度 (社)千葉県緑化推進委員会 年間行事カレンダー

さて、去る2月20日、平成7年度の事業計画が総会において承認されました。今後とも、ご協力、ご参加のほど、よろしくお願いいたします。

- 4月 郷土緑化県民大会の開催 (29日・夷岡町)
市民苗木・鉢花配布会 (24日・JR千葉駅前)
国土緑化運動ポスター原画コンクール優秀作品の展示
緑の羽根募金運動強調月間
広報誌グリーンえっせんす春号 (第6号) の発行
- 5月 決算総会
森林浴のつどい (13日)
(全国植樹祭)
- 6月 緑の少年団指導者会議
県民の日 市民苗木配布会
- 7月 (緑の少年団全国大会)
- 8月 緑の少年団交流集会
第1回県民参加のみどりづくり (下刈り)
- 10月 みどりの教室の開催
第2回県民参加のみどりづくり (枝打ち)
広報誌グリーンえっせんす秋号 (第7号) の発行
(全国育樹祭)
- 11月 公共施設等の環境緑化事業の開始
- 12月 国土緑化運動ポスター原画コンクール表彰式
門松カードの配布
- 1月 市町村緑化担当者会議
- 2月 予算総会
- 3月 緑の羽根募金運動の開始 (1日～5月31日まで)
県民植樹運動推進事業
第3回県民参加のみどりづくり (植付け)

千葉の散歩道

大多喜 県民の森

(大多喜町)



講師の先生のユーモアを交えた説明を聞く。珍しい植物の紹介や、役立つお話の連続で、先生は2時間すっかり人気者に

体験しました、森林浴のつどい

おすすめウェルネス、歩くストレス解消法

一年中で緑が一番きれいな季節、5月。お天気は、もちろん五月晴れ。うーん、若葉青葉が目にも染みる。体験するのは大多喜県民の森コース。初心者または家族向けの5.5km、ただしアップダウンありとの情報に、ドキッ！午前10時、いよいよ森林浴のつどい、スタートです。森の小道はきちんと整備されていて、とっても足にやさしい感じ。そういえば、土の上を歩いて久しぶりだな。なんていってるうちに、ガイド役の先生が「あそこにヤマウドがあるでしょ。天ブラにするとおいしいし、良く眠れるんだ。あ、それはニワトコ。神経痛やリュウマチにいいんですよ」。必死にメモを取っていると、一緒にグループの高橋八郎さん(64歳)が「森は無尽蔵。欲ばっても覚えきれないから、ボクはきょう、2つか3つにしておくんです」とのこと。なるほど、で右に習え。すると不思議なくらいリラックス。ミズキの木に聴診器をあてて、幹の中を流れる水の音を聞いたり、ツツジの花のアーチをくぐったり…。ブ

ワ〜と林をぬけていったアゲハチョウはとっても神秘的だし、鳥たちの羽ばたきって結構大きい音だと気づいたり…。感動や発見の連続で、スケジュールは押し寄せ。シアワセいっぱい5.5kmもあっという間に踏破。疲れなんてぜんぜん。

それぞれ持参のランチを済ませると、午後の部は千葉県薬草園での実物を見ながらの薬草講習会。森林浴では「千葉県にもこんないい所があるとは知らなかった。いい山道で、フィトンチッドもいっぱい吸って…」と言っていた市川市の小郷次郎さん(48歳)。実はきょうの本当の目的は薬草だったそうで、クロモジ、メギ、ウイキョウと次々に説明される薬草のお話熱心に聞き入っていました。

それぞれの目的、それぞれのペースで楽しんだ森林浴。この次は健脚向きコースに行きますよという声に、じゃ、そこでまた会いましょう。なんていう応えも。参加者全員、健康そのものの、いい笑顔を見せていました。



快い汗を拭きながら歩く。小川のせせらぎも耳にやさしい

「アレ、この花、なんていうんだっけ？」
八千代市から参加した松田隼人くん(小2)。それはね…。アレ、なんだっけ



薬草園に咲いていたジャケツイバラ。房総の山から消えつつあるため、関近で見られるのはここだけのこと

＊今年も、5月13日(土)に森林浴のつどいを開催いたします。たくさん皆様のご参加をお待ちしています。詳しくは8ページを。

ウェルネスって何？

ウェルネスというのは、ジョギングやエアロビクスなど、体をきたえることを中心としたフィットネスに比べて、生活全体を見直しながら、ゆっくりと健康な体をつくっていくという考え方から成り立っています。アメリカで大きなブームとなったのに続き、日本でも、かなり浸透してきています。また、アメリカでは夏休みにウェルネス・キャンプが行われ、自然の中で正しい生活習慣を身につけるように指導しています。生活全体がヘルシーであるためには、“自然”も欠かすことのできない、健康のためのキーワードといったところでしょうか。森林浴などで、自然とのふれあいをもっと生活の中に取り入れてみませんか。

森林浴でストレス解消！

ストレスはため込まないで、発散させることが大切です。発散させるということは緊張した心と体をほぐし、リラックスさせること。そのためには、趣味やスポーツをすること、自然の中に出かけること、歌う、お風呂に入るなどといった方法がありますが、歩くというのも、ストレス解消のための有効な方法の一つ。もちろん、ゆったりと、競争せずに。森林浴は、フィトンチッドに接するという健康法の一つですが、自然の中をのんびり歩くという点ではウェルネスの考え方にもびったりな上、ストレス解消にも有効なものです。ちなみにフィトンチッドというのは、樹木などが出す、細菌などの微生物を抑制する作用をもつ化学物質のこと。

知って鼻高々のサクラ図鑑



●ウバヒガンザクラ<妻彼岸桜>

エドヒガン群の一つ。花期が早く、彼岸の頃には咲くことからついた名前。純白色から紅紫色まで変異が多い。根尾谷の薄墨桜が有名。花期は3月下旬。東金市の墨染の桜もこの種類。こちらの花は薄い紅色で、花びらは散らずにしぼんで黒くなるので、この名前がついた。

●シキザクラ<四季桜>

エドヒガン群の一つ。10月ごろから12月まで咲き続け、4月上旬にも咲く。花の色は淡紅色から白色。小見川町の樹林寺四季桜は、白い可憐な花びらの中に淡紅色の花しんがある。樹齢は100年。



●シダレザクラ<枝垂桜>

エドヒガン群の一つ。ガクの部分の形が特徴的で下部が球形にふくらみ、上端が強くとびれた壺形をしている。花の色はふつう淡紅色。時に先端の色がやや濃い。枝がしだれる原因は、枝全体の生長速度が遅いために、枝や葉の自重で垂れ下がるのだという。花期は3月下旬。

山武町妙宣寺のシダレザクラは樹齢200年。すぐ近くの長光寺のウバヒガンシダレザクラは樹齢300年。

ピカピカの一年生を迎える桜並木。無礼講で浮かれる花見の宴。サクラにはそれぞれの思い出や、とっておきの場所、木などがあるのでは？

時はまさにサクラのトップシーズン。でも、サクラの季節は春とは限りません。というわけで、今回はサクラを特集。読み終わったあなたは、友だちや家族とのお花見で鼻高々なはず。



●ヤマザクラ<山桜>

ヤマザクラ群の一つ。寿命が長いので、かなり大木になる。若芽は紅紫色を帯びた褐色、黄緑色、緑色など変化に富んでいる。花の色は白色、淡紅色、淡紅紫色など。花期は4月上旬～中旬。連休の頃まで咲くこともある。

八日市場市の黄門桜は樹齢290年のヤマザクラ。



●ポタンザクラ<牡丹桜>

ヤマザクラ群/サトザクラの仲間。若芽は淡褐色。花は下垂し、淡紅紫色。花弁は15枚。

占いをする時は願う事の方からスタートすると良い。花期は4月中旬～下旬。

長柄町の秋元牧場には650本のポタンザクラが咲く。

●オオシマザクラ<大島桜>

ヤマザクラ群の一つ。伊豆大島に特に多く咲くので、この名前に。香りが大変に良い。花の色は白が多い。花期は4月上旬。

富浦町の大房岬公園には樹齢15年～40年のオオシマザクラが100本も咲く。



●フジザクラ<富士桜>

マメザクラ群の一つ。日本特産でフォッサ・マグナ地域に分布。富士山麓に特に多いのでこの名前に。花は白色または淡紅紫色。花期は3月下旬～5月上旬。

富津市の向山にはかつて500本ものフジザクラがあり、国の天然記念物にも指定されていたが、現在ではそれも解除され、わずかに名残を止める程度に点在している。

●フユザクラ<冬桜>

やはりマメザクラ群の一つ。冬と春に開花する。冬期の花は10月から咲き始め、11月下旬から12月上旬に最も多く咲く。花の色ははじめわずかに淡紅色を帯び、のちに白色。

茂原公園のフユザクラは全部で20本。公園そのものは「日本のさくら名所100選」認定地でもある。

日本のサクラの系統

日本のサクラは全部で7つの系統に分けられます。カンヒザクラ群、エドヒガン群、ヤマザクラ群、マメザクラ群、チョウジザクラ群、シナミザクラ群、ミヤマザクラ群です。ここでは千葉県内で見られるサクラに限定し、紹介しました。ちなみに、最も身近なソメイヨシノはエドヒガン群の一種です。

なお、花期は天候によっても違ってきますので、目安程度にしてください。

参考図書／『日本の桜』山と深谷社、『千葉県さくらの名所ガイド』千葉県さくらの会

近くに小櫃川が流れ、のどかな田園風景が広がる自然と隣り合わせの千葉県立君津農林高等学校。創立77周年を迎えました。3つの農場（15ha）と3つの演習林（57ha）を持ち、校地面積は何と75ha。生徒数656人。生産技術科、農業土木科、生活科、林業科に分かれ、それぞれに緑の大切さを学んでいます。

特に県下唯一の林業科の実習では、種取りから



始まり苗木（スギ・ヒノキ）の植え付け、下刈り、枝打ち、間伐など森林の育成に大切な作業を学習し、そして木材を利用した作品製作にも取り組んでいます。

演習林にはあらゆる実習成果が見られます。きれいに枝打ちされたスギの大木、整然と並ぶシイタケ栽培のほだ場や炭焼きの作業場。先輩たちが残してくれたものを大切に守り育て、すぐには結果が出ない作業に根気強く取り組んでいる生徒たち。「大半は近隣

から通学しているので皆、見慣れた風景。恵まれた環境などと意識はしていません。でも、何らかの形で情操教育に役立っているとは思います」と、林業科の武川達雄先生。自然の中で生きた教育を受ける彼らの心に、このグリーンキャンパスの光景は、きっと深く刻みこまれていると実感します。

演習林のそばには小さなログハウスが建っています。これは3年生のグループ課題研究の成果。ほかにも校内のいたるところに造成庭園が見られます。「空き地は全て庭園になっています。もうスペースがありません」と、志木信之先生の満足そうな笑顔。完成の喜びや、自ら主体的に学習する態度が養えるよう心掛けているそうです。校門を入った所に作られている日本式庭園、中庭にある房総半島に見立てて作られた創立70周年記念の石庭も見事。生徒たちの丹精の賜物です。実習室には完成間近な個人の作品が陳列。家具、椅子、テーブル、袖垣など、各自が課題を設定して取り組んでいます。

玄関に飾られている袖垣に、こんな言葉が書かれていました。「木を植えて 人は育てて 夢は百年」。改めて緑の大切さを教えられたような気がします。

「環境教育の推進と
学校運営」
田辺 敏雄 著



自然環境と社会環境を踏まえて、小学校における環境教育の進め方を具体事例を通して説明。と言うと、やや固いイメージを受けますが、実際には分かりやすい内容で、しかも細かな観察やあらゆる角度からの視点の深さなど、読み応えのある本です。千葉を、自然を愛する作者の思い入れが伝わります。

明治図書刊 定価1,860円(本体1,806円)

「α波・1/f
のゆらぎ〜
大地からの
おくりもの」

長谷川 武 作曲・編曲
花見 正樹 監修
ALBATROSS 演奏



α波・1/fのゆらぎ実測データに基づくナチュラルな音の調べは、心の安らぎ、ゆとりを求める方におススメです。大地からのおくりもの・森をぬければ・緑の風・森の天使たちほか6曲。一緒に森の中を歩いてください。アポロン 定価2,300円(本体2,233円)

※抽選で左記の本を2名、CDを2名の方々にプレゼントします。ハガキに希望の品名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、(社)千葉県緑化推進委員会「プレゼント係」へご応募ください。また、グリーンえっせんすをどこでご覧になったか、要望などもお書き添えください。宛て先は8ページの右下参照。締め切りは6月30日(消印有効)。当選者は発送をもって発表にかえさせていただきます。



94年4月13日、千葉市中央区にて撮影

千葉市花見川区・藤田 繁さん(47)
「雨上がりの感動」

春の雨も朝には止んでいました。仕事場へ向かう、見慣れた道の土手。前日までは花をつけていなかったのに、ふと見ると一面の花。しかも朝露に輝いて、ほんとうに息を飲むほどの美しさでした。感動に思わずシャッターを押しました。花の名前はわかりません。今年も咲いてくれることを楽しみにしています。

県内の緑(自然)をテーマに、皆様撮影した写真を募集中。撮影日時、場所、コメントを書き添えて前記の要領で「マイシャッターチャンス係」へ掲載された方にはオリジナルテレホンカードをさしあげます。



©2004 TAMA PHOTOGRAPHY

この本・CD……
オススメします。

「みどり通信」
マイシャッターチャンス

企業の中の緑

企業の「緑化推進」への取り組み方は様々です。このコラムでは、独自の環境の緑化、保全に取り組む企業を紹介してきましたが、ほかにも様々な活動を通して、地域の緑化運動の一助を担っている企業があります。今回は、その中のいくつかを紹介しましょう。

㈱ダイエー

同社では、牛乳パックやアルミ缶など、お客様から回収する資源リサイクル活動を実施。その売却金を活用して、全国各地域の環境緑化運動を推進しています。平成5年度には市川市メディアパークにケヤキ、ヤマモモ、サツキ、ツツジなど53本を、また6年度には、柏市立豊四季中学校にサルスベリ、ウメほか83本もの植樹を実施しました。



㈱ダイエーコンビニエンスシステムズ

コンビニエンスストア・ローソンの店内に「緑の街基金」の募金箱を設置。その基金を活用し、各地域での環境緑化に積極的に取り組んでいます。平成6年度には、鎌ヶ谷市の貝柄山公園にサルスベリ、コデマリなど503本の植樹を実施しました。

東京電力㈱千葉支店

毎年、「TEPCO地球トーク&ライブ」を開催。これは、千葉のかけがえのない美しい自然（水、緑など）、地球環境を参加者全員で考えていくことを目的に行われ、来場者からはチャリティとして募金を募っています。平成6年度には2回開催され、合わせて324,036円が集まり、千葉県緑化基金に寄付されました。

千葉県緑化基金には、千葉銀行チャリティバザールやロータリー基金、また緑化の公共事業に携わっている企業や各地域の募金箱からも、多額の基金が寄せられています。集まった大切な基金は、やがて1本の若木へと姿を変えていきます。かけがえのない緑を守り育てるために、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

森林・緑化基金 寄附金ありがとうございました。

- | | | |
|---------------|----------------|---------|
| 今関 倉之助 | 中村 圭一 | ㈱千葉銀行 |
| 金子 惣一 | ㈱中村工務店 | ㈱君津特株 |
| ㈱ワクボ | ㈱野村工務店 | 小原建設㈱ |
| 総武建設㈱ | 中山建設㈱ | ㈱千葉花壇 |
| ㈱大松建設 | 片岡工業㈱ | 丸一建設㈱ |
| ㈱丸全建設 | 佐瀬土建㈱ | 下重 靖治 |
| ㈱中山工務店 | ㈱草壁園 | 南井上造園 |
| ㈱東條工務店 | ㈱平田工務店 | 新興土建㈱ |
| ㈱玉川組 | 柏熊建設㈱ | 天明道心教会 |
| ㈱渡辺工務店 | ㈱安藤建設 | ㈱石芳園 |
| ㈱マスマ | ㈱造海興業 | 萩原土建㈱ |
| ㈱松崎土木 | 宇津田建設㈱ | ㈱大武組 |
| 佐建工業㈱ | 山内工業㈱ | ㈱佐生 |
| 在阪 一郎 | ㈱水越組 | ㈱久野工業 |
| 大映興業㈱ | ㈱十文字土木 | 南滝原組 |
| ㈱高梨土建 | ㈱島津組 | 鬼塚建設㈱ |
| 野中土建㈱ | 長谷川建設㈱ | 三浦建設㈱ |
| 小澤建設㈱ | 田中建設㈱ | ㈱柴野工務店 |
| ㈱大兼工務店 | 和泉建設㈱ | 川前開発㈱ |
| 勝建設㈱ | 東海建設㈱ | 奥村建設㈱ |
| 豊田興産㈱ | 荒井建設㈱ | ㈱山崎工務店 |
| 白幡興業㈱ | ㈱平野建設興業 | 山武造園土木㈱ |
| リサイクルアクト | 大多喜町森林組合 | |
| 「大多喜農民の森」募金箱 | 「推ヶ浦市環境保全課」募金箱 | |
| 「ちびざんみどりの口座」 | ㈱推ヶ浦カンツリ倶楽部 | |
| 加入者 | 千葉県特用林産振興会 | |
| ㈱鈴木工業 (御宿町) | 古谷建設興業㈱ | |
| 日本信販㈱グリーンナード | GGG協力ゴルフ場 | |
| ㈱川名工務店 (君津市) | 「第18回全国育樹祭」参加者 | |
| ㈱鈴木組 (佐原市) | 鎌形建設工業㈱ | |
| 八洲開発工業㈱ | 千葉県木材市場協同組合 | |
| 東京電力㈱ TEPCO地球 | ㈱東京鉄骨橋梁製作所 | |
| トーク&ライブ実行委員会 | 「第9回みどりの教室」参加者 | |
| ㈱千葉県観光公社 | ㈱千葉県地域整備協会 | |
| 富士カントリー市原倶楽部 | ㈱荒井造園土木 | |
| プロ・アマ チャリティ | 「安房林友会 木の日まつり」 | |
| ゴルフコンペ | 来場者 | |
| 中央建設㈱ (成東町) | ㈱千葉銀行チャリティバザール | |
| 千葉県木材組合連合会 | ㈱鈴木組 (鴨川市) | |
| ※寄附者総数 96 | | |

平成6年7月から12月まで順不同、敬称は略させていただきました

郷土緑化県民大会の開催

4月29日(みどりの日)。緑豊かな環境の創造をめざし、「第46回千葉県郷土緑化県民大会」を夷隅町の文化とスポーツの森で開催します。また、伊催行事としてグリーンコンサート(先着順・入場制限あり)なども行います。広く県民の皆様のご来場をお待ちしております。

森林浴のつどい参加者募集

- 日 時 平成7年5月13日(土)
- 場 所 ①大多喜県民の森コース(家族向き) 約5.5km
②清和県民の森コース(健脚向き)12km
※各コースともバスで千葉市を出発し目的地に向かいます。
- 募集人数 各コース50人
- 参加費 大人・子供とも一人1,000円(障害保険料、バス代含む)
- 申込み方法 封筒に、住所、氏名、年齢、電話番号、希望コースを明記したものと、80円切手を貼った返信用封筒を必ず同封し、本委員会「森林浴係」へお申し込みください。4月25日(火)締め切り。当日消印有効。申し込み多数の場合は、抽選といたします。

都市緑化ちばフェア開催

花と緑の大イベント、第12回全国都市緑化ちばフェア「グリーンシンフォニーCHIBA'95」が、今年の8月25日から10月22日の59日間、千葉市内の幕張海滨公園と稲毛海滨公園で開催されます。

このフェアの主演はなんといっても花と緑。夏から秋にかけての色とりどりの花約140万株が両会場でご覧いただけるほか、緑で作られた大きな魚や海の生物約70体の群れ泳ぐトピアリー水族館など、夢と楽しさがいっぱい。

そのほか、人と緑の未来を体感できる「テーマ館」や、巨大な温室を持つ「花の美術館」をはじめ、企業・団体のパビリオン、フラワーカレッジ、遊びの広場ステージアトラクションなど、見て・聞いて・学んで・遊べる、もりだくさんの企画が会場内に展開されます。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

■前売り券発売中

入場料金の割引きやその他特典がたっぷりの前売り券「グリーンパスポート」を発売中。お買い求めは県内各店タリア友の会、県内セブンイレブン全店、ほかで。

■お問い合わせ

第12回全国都市緑化ちばフェア実行委員会事務局
☎ 043 (223) 4479

県民の森のつどい

新緑の4月、自然とふれあってみませんか。各県民の森では、自然を通して気軽に楽しめる各種イベントを開催します。ご参加についての詳しいお問い合わせは、各県民の森に。

会 場 (問い合わせ連絡先)	内 容	開催日	募集人数
内浦山県民の森 04709-5-2821	野草に親しむ会	15日(土) 16日(日)	50人
清和県民の森 0439-38-2222	たけのこ狩りを 楽しむハイキング	23日(日)	50人
館山野鳥の森 0470-28-0166	山野草観察会	16日(日)	30人
船橋県民の森 0474-57-4094	竹馬・竹ぼうき 作り	16日(日)	50人
東庄県民の森 0478-87-0393	野草教室	16日(日)	40人
大多喜県民の森 0470-82-3110	旬の味覚を 楽しむ会	16日(日)	50人

*内浦山県民の森は1泊2日の行程となります。



●季節の花・覚神薬(ウグイスカグラ)

スイカズラ科の落葉低木。ウグイスの鳴き始める早春に開花するので名付けられたらしい。別名グミ。日本全土の山野に自生する。4月ごろ、葉が出始めると同時に、ラッパ状の淡紅色の花をつける。実は直立で、熟れると赤くなり甘い。生で食べても良いが、砂糖漬、ジャム、果実酒などにしてもおいしい。

写真提供/青木一夫さん

表紙の絵

表紙の作品は、平成6年度国土緑化運動ポスター原画コンクールにおいて、小学校高学年の部・千葉県知事賞を受賞した、横芝町立横芝小学校6年行木博美さんの作品です。



グリーンえっせんず 第6号

1995年4月1日発行

発行/(社)千葉県緑化推進委員会

〒260 千葉市中央区長洲1-9-22 森林会館

TEL 043(225)3181 FAX 043(225)3255

編集/凸版印刷株 TEL 043(245)7071